

ツアー番号
LKCB7H2T2E

楽園への足跡（17日間）

17日間・16泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

このツアーについて

この17日間のツアーは、首都コロンボからスリランカを縦断し、乾燥地帯の古都、キャンディとヌワラエリヤ周辺の丘陵地帯、南東部の野生動物公園、そして海岸沿いの要塞都市ガレまで、運行されます。このルートは、国の主要な考古学遺跡、茶栽培地域、そしてビーチを1つの連続した旅程で結び、シャフェール・ガイドが運転とロジスティクスを通じて担当します。

途中、アヌラダプラとポロンナルワの廃墟都市、ヤパフワとシギリヤの岩の要塞、ダンブッラの石窟寺院、そしてキャンディの聖仏歯寺廟を巡ります。ミンネリヤ、ガル・オヤ、ウダワラウェでの3つのサファリがルートに組み込まれており、シギリヤ近くの村と湖への小旅行、ガレ近くのリバーボートツアーも含まれています。キャンディとガレでの自由日により、休息または独立した探索が可能です。

これは、スリランカの歴史、自然、海岸をそれぞれ別々に選ぶのではなく、1つの旅で見たい旅行者向けのプライベートツアーです。毎日の移動、ルート選定、そして速度はすべてあらかじめ計画されています。



日程詳細

1日目　空港 → コロンボ

ツアーはスリランカの首都コロンボの見学から始まり、歴史的名所やショッピング街を巡ります。



コロンボ市内観光

オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ゴール・フェイス・ホテル、ゴール・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館といった歴史的建造物を訪れます。

Gihanud2001 · CC0



独立広場とレースコース

独立広場やレースコース周辺のショッピングモール、ブティックやデザイナーズショップをお楽しみください。

Charaka Ranasinghe · CC BY 2.0

2日目 コロンボ → アヌラーダプラ

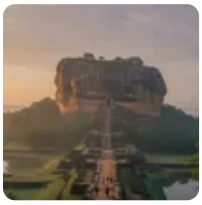
この日は、紀元10世紀までの千年以上にわたりスリランカの首都であったアヌラーダプラを散策します。

古代都市アヌラーダプラ

広大な遺跡に点在する仏塔や僧院建築、池などを見学します。かつて古代世界で最も高い建造物のひとつであったジェータヴァナ仏塔、スリー・マハー菩提樹、そしてアバヤギリ僧院の遺跡を含みます。

3日目 アヌラーダプラ → ヤーパフワ → ダンブッラ

この日のルートは、岩の要塞ヤーパフワを経て、ダンブッラの洞窟寺院へと続きます。



ヤーパフワ岩要塞

ヤーパフワは13世紀に政府の所在地として機能し、かつては仏歯寺を安置していました。入口のアーチや装飾的な階段を見学し、頂上の寺院遺跡やテラスを歩きながら、要塞全体に点在する彫刻を鑑賞します。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ダンブッラの黄金寺院

これらの洞窟は紀元前1世紀にまで遡り、仏陀の生涯を描いた古代の壁画や、仏陀や他の神々の数百体に及ぶ像が、神聖王の洞窟、大王の洞窟、大新僧院を含む5つの主要な洞窟に収められています。洞窟群から少し離れた場所には、巨大な黄金の仏像が立っています。

Lankapic · CC BY 2.5

4日目 ダンブッラ → シーギリヤ → ダンブッラ

シーギリヤ岩の登頂と、周辺の平野での村体験を組み合わせた一日です。



シーギリヤ岩要塞

この5世紀の要塞は、カーシャパ王によって統治されていました。ライオンの爪をかたどった入口を通り抜け、色褪せない壁画を見学し、階段を登ってテラス式庭園や現役の貯水池を眺め、宮殿へと続くトンネルを通り抜けます。

Wrobell · CC BY-SA 3.0

村体験

下山後、近くの村を訪れ、穏やかな湖でのカタマラン・サファリ、水田を歩くウォーク、そして薪火で調理された家庭料理をハスの葉に盛った昼食をお楽しみいただきます。

5日目 ダンブッラ → ポロンナルワ → ミンネリヤ → ダンブッラ

この日は、遺跡の都ポロンナルワの見学とミンネリヤ国立公園でのサファリを組み合わせます。



古代都市ポロンナルワ

ポロンナルワは約800年前、スリランカ中部平野を統治する王都の中心地であり、繁栄した商業・宗教の拠点でした。今も残る寺院や考古学的遺構が、当時の都市の様子を伝えています。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ミンネリヤ国立公園サファリ

この3時間のサファリでは、象やその他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類が生息する公園内の低木地や森林を巡ります。5月から10月の乾季には、150頭以上の象が一か所に集まる「グレート・エレファント・ギャザリング」として知られています。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

6日目 ダンブッラ → マータレー → キャンディ

キャンディへ向かう途中、マータレー近郊のスパイスガーデンに立ち寄り、ペラデニヤ王立植物園で一日を終えます。

ユーフォリア・スパイス&ハーバルガーデン

スリランカのスパイスの都マータレー近郊に位置するこの庭園では、熱帯の環境の中でハーブ、スパイス、植物が栽培されており、ガイド付きのスパイスツアーではその用途やアーユルヴェーダの基礎について説明を受けます。



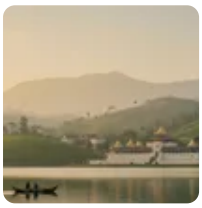
ペラデニヤ王立植物園

19世紀初頭に造られたこの庭園には、ランやスパイス、薬用植物など4000種以上の植物が植えられています。見どころには、カノンボールツリー、吊り橋、生垣の迷路、登ることができる大きな木々などがあります。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

7日目 キャンディ

シンハラ王朝最後の都であり、ユネスコ世界遺産都市であるキャンディを巡る一日。夜には文化舞踊ショーをお楽しみいただきます。



キャンディ市内観光

キャンディは1815年に英国が支配するまでスリランカの首都であり、島の文化の中心地です。現在はエドワード様式の建物、王が造らせた湖、自然保護区が広がる、王立植物園近くの森に覆われた丘に囲まれた都市です。観光では、地元の市場や建築的名所にも立ち寄ります。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



仏歯寺(聖歯寺)

このユネスコ世界遺産は、16世紀に仏陀の聖なる歯を安置し守るために建てられました。赤、クリーム、黒に彩られた通路やホールを歩き、彫刻の施された柱や黄金の像の前を通ります。

A.Savin · FAL



キャンディ文化舞踊ショー

この1時間のショーでは、火の舞、剣の舞、太鼓の演奏に合わせたキャンディ舞踊など、スリランカの伝統芸能の数々が披露されます。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

8日目 キャンディ

キャンディでの自由日。ホテルでゆっくりお過ごしください。

9日目 キャンディ → ガル・オヤ

旅はスリランカで最も人里離れた未開拓の自然地域の一つ、ガル・オヤへと続きます。

ガル・オヤ地域

この辺境の地の文化と野生生物を探索し、ほぼ手つかずの自然と再び向き合う機会をお楽しみください。

10日目 ガル・オヤ

この日はガル・オヤ国立公園でのジープサファリに費やします。



ガル・オヤ国立公園サファリ

公園が日の光、鳥の鳴き声、虫の音で生き生きとする様子を楽しむドライブで、立ち止まって周囲をじっくりと眺める時間も設けられています。専門のナチュラリストが、ハイイロラングール、鹿、鳥類、小型哺乳類、象、爬虫類、そして時には豹などの野生生物を案内します。

AntanO · CC BY-SA 4.0

11日目 ガル・オヤ → ヌワラエリヤ

ルートは茶の産地と、英国統治時代の面影を残す町ヌワラエリヤへと上っていきます。



ヌワラエリヤの町

海抜6,200フィートの茶の産地の中心に位置するヌワラエリヤは、ジョージ王朝様式からクイーン・アン様式まで、英国人によって築かれた町です。芝生や生垣、英国国教会の教会、ゴルフ場、公園などが、涼やかで懐かしい雰囲気を醸し出しています。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

12日目 ヌワラエリヤ → エラ

この日は茶畑地帯を抜けてエラへ向かい、その代表的な展望ポイントや名所を巡ります。



リトル・アダムス・ピーク

鮮やかな緑の茶畑や岩場を抜けて、リトル・アダムス・ピークの眺めを楽しみます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ナインアーチ橋

ナインアーチ橋を歩いて渡り、その建設にまつわる物語を聞きます。

Deitel55 · CC BY-SA 3.0



デモダラ駅

独特なループ状の線路設計で知られるデモダラ駅で散策を終えます。

A.Savin · FAL

13日目 エラ → ウダワラウェ

南へ向かう途中、この日はウダワラウェ国立公園でのサファリを含みます。



ウダワラウェ国立公園サファリ

この3時間のサファリでは、1970年代に野生生物保護区として設立された公園の湿地、森林、草原を巡ります。水鳥とスリランカ象で知られ、その他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、蝶などの姿も見られることがあります。

AntanO · CC BY-SA 4.0

14日目 ウダワラウェ → ガッレ

ツアーは海岸沿いの町ガッレに到着します。ここにはユネスコ世界遺産であるオランダ統治時代の城塞を持つ貿易港があります。



ガッレ・フォート

オランダ統治時代の建築物、古いモスク、教会、邸宅、博物館の間を歩いて探索します。途中にはレストランやカフェも立ち寄れます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0



ガッレ・ビーチ

海辺のエリアでは、海風と海を眺めながらくつろぐことができます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

15日目 ガッレ

この日は、ガッレからのマドゥ川ボート遊覧が中心となります。



マドゥ川ボートツアー

この2時間のボートツアーでは、マングローブの水路を抜け、日光浴をするワニやオオトカゲを観察し、シナモンが収穫される島に立ち寄り、フィッシュマッサージを体験し、水鳥の姿も楽しめます。

SUPindia · CC BY-SA 4.0

16日目 ガッレ

ガッレでの自由日。ホテルやビーチでお過ごしください。

17日目 ガッレ → 空港

朝食後、チェックアウトをして空港へ向かい、ツアーは終了となります。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation.
- Entry Visa Fees, please visit www.eta.gov.lk for more details.
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees to the respective sites.